

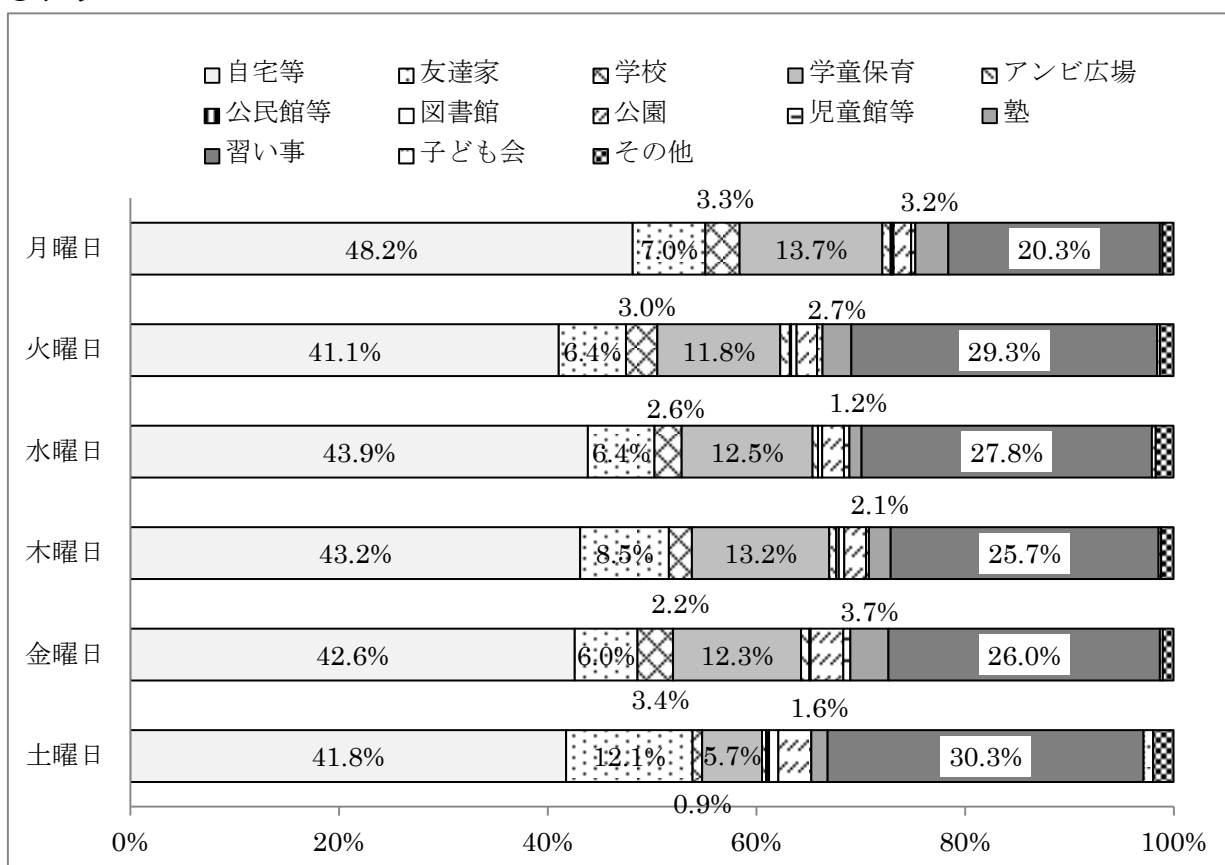
小学校第3学年調査結果分析について

問1（1）あなたは放課後等に主にどこで過ごしますか

○表

	自宅等	友達家	学校	学童保育	アンビ広場	公民館等	図書館	公園	児童館等	塾	習い事	子ども会	その他
月曜日	48.2%	7.0%	3.3%	13.7%	0.8%	0.1%	0.1%	1.7%	0.4%	3.2%	20.3%	0.3%	1.1%
火曜日	41.1%	6.4%	3.0%	11.8%	0.9%	0.1%	0.5%	2.0%	0.5%	2.7%	29.3%	0.3%	1.3%
水曜日	43.9%	6.4%	2.6%	12.5%	0.5%	0.0%	0.4%	2.1%	0.5%	1.2%	27.8%	0.4%	1.7%
木曜日	43.2%	8.5%	2.2%	13.2%	0.7%	0.3%	0.5%	2.1%	0.3%	2.1%	25.7%	0.3%	1.2%
金曜日	42.6%	6.0%	3.4%	12.3%	0.8%	0.0%	0.1%	3.1%	0.7%	3.7%	26.0%	0.3%	1.0%
土曜日	41.8%	12.1%	0.9%	5.7%	0.4%	0.3%	0.9%	3.1%	0.0%	1.6%	30.3%	0.9%	2.0%

○グラフ



○分析

平日過ごす場所は、「自宅」が41.1%～48.2%と最も高い。第2位は「塾」及び「習い事」で23.5%～32.0%、第3位が「学童保育」の11.8%～13.7%である。これら4者で84.2%～85.4%と大半を占め、保護者は各家庭の事情により、いずれかの「場」を選択していると考えられる。

平日過ごす場所の「習い事」は平均すると25.8%程度であるが、問2（2）をみると、対象学年の中で最も高い75.1%の者が、時間の長短は

あれ何らかの形で「習い事」をしている。早期教育に対する保護者のニーズの高さが推量される。

平日や土曜日に、アンビシャス広場や公民館、図書館、児童館で過ごす割合は、合計しても2%以下と極めて低い。

平成27年度「福岡県男女共同参画白書」によると、全国の共働き世帯数は、この15年間で、148万世帯（15.9%）増加し、1,077万世帯（平成26年度）となっている。また、母子家庭等の世帯数は、県データで74,728世帯（H23.11.1現在）であり、この15年間に22,798世帯（43.9%）増加している。さらに、「子どもの貧困」の面でも、平成28年3月「福岡県子どもの貧困対策推進計画」によれば、要保護、準要保護児童・生徒数は、91,521人（平成25年度）であり、公立小中学校の全児童・生徒数に占める割合は22.6%に達し（平成21年度から5.8%増）、全国平均に比して本県の子どもの貧困率は高いとしている。

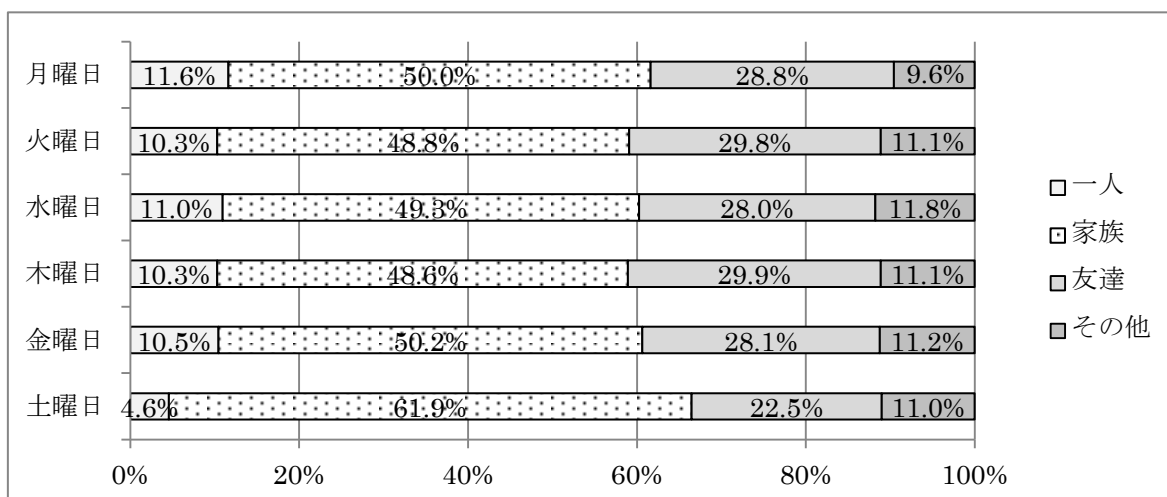
これらのことから、冒頭にあげたような選択された放課後の「場」が、必ずしも保護者のニーズに合致しているとはいえない状況にあると考えられる。さらに、学校外の公共的な場所での、指導者や施設・設備及びプログラム整備の必要性が感じとれる。

問1（2）あなたは放課後等に主に誰と過ごしますか

○表

	一人	家族	友達	その他
月曜日	11.6%	50.0%	28.8%	9.6%
火曜日	10.3%	48.8%	29.8%	11.1%
水曜日	11.0%	49.3%	28.0%	11.8%
木曜日	10.3%	48.6%	29.9%	11.1%
金曜日	10.5%	50.2%	28.1%	11.2%
土曜日	4.6%	61.9%	22.5%	11.0%

○グラフ



○分析

「家族と過ごす」割合が予想を超え、平日5割程度、土曜日は6割を超えるが、前述のように共働きや母子家庭等世帯の漸増傾向を考慮すると、必ずしも多くの時間を保護者と一緒に過ごしているとは言い切れない。また、平日に「一人で過ごす」割合が10.3～11.6%を占め、安全・安心の面で大きな課題を残している。

「友達と過ごす」、「その他」が第2、3位と続くのは、問1(1)の過ごす場所で、「塾及び習い事」と「学童保育」が上位を占めることに突合する。

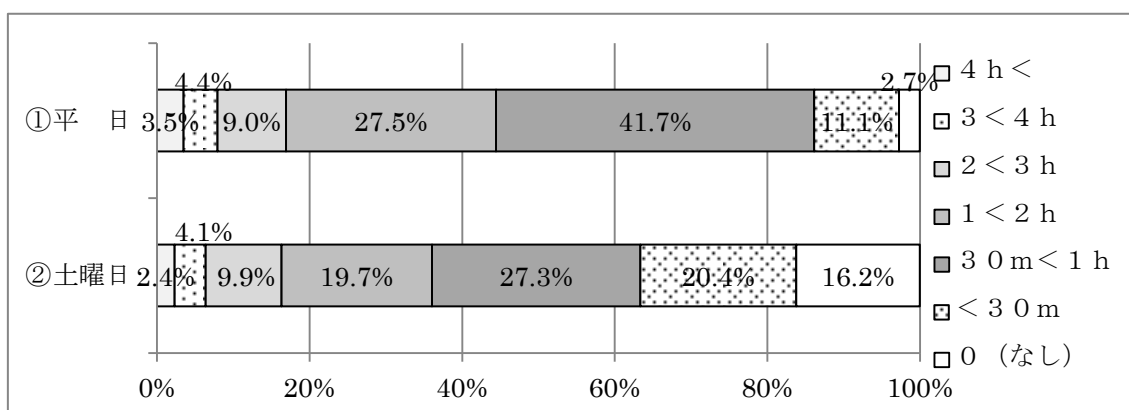
問2(1)家で勉強をする

(塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含む)

○表

	4h<	3<4h	2<3h	1<2h	30m<1h	<30m	0(なし)
①平日	3.5%	4.4%	9.0%	27.5%	41.7%	11.1%	2.7%
②土曜日	2.4%	4.1%	9.9%	19.7%	27.3%	20.4%	16.2%

○グラフ



○分析

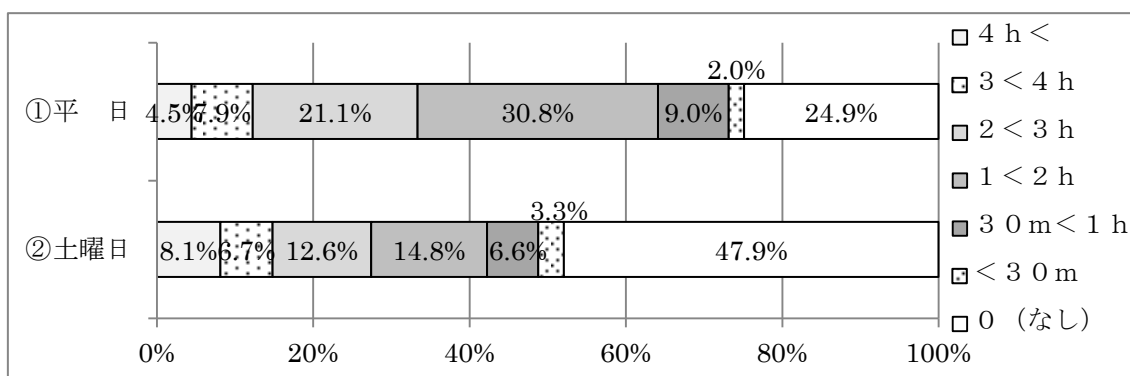
平日1時間以上「勉強する」は44.4%であり、土曜日は36.1%と大きくは変化しないし、2時間以上に至っては16.9%から16.4%とほぼ同率である。一方、平日30分未満は13.8%あるが、土曜日には36.6%に急増する(なしも2.7%から16.2%に急増する)。家庭学習の取組に差違が読み取れ、すべての家庭での家庭学習の定着に向けて手立てを講じる必要がある。

(2) 習い事をする(スポーツ、習字、そろばん、楽器、英語、絵画 など)

○表

	4h<	3<4h	2<3h	1<2h	30m<1h	<30m	0(なし)
①平日	4.5%	7.9%	21.1%	30.8%	9.0%	2.0%	24.9%
②土曜日	8.1%	6.7%	12.6%	14.8%	6.6%	3.3%	47.9%

○グラフ



○分析

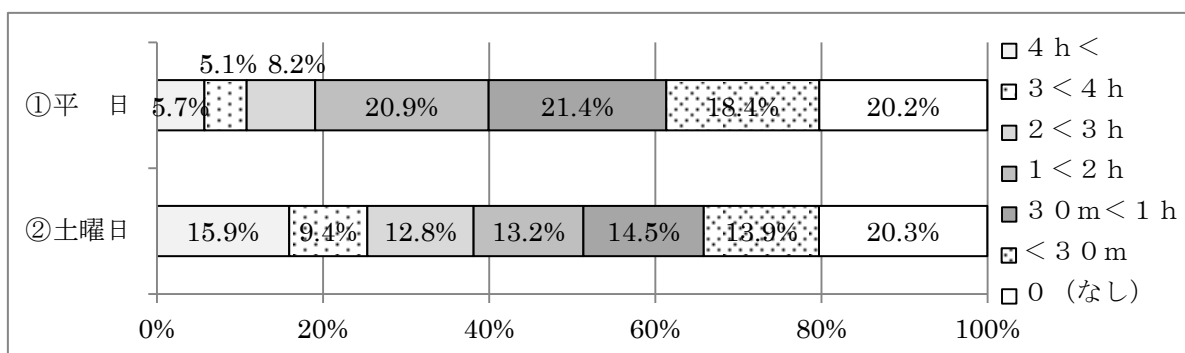
「習い事」をしている者で、平日「習い事」に費やす時間は、2時間以上が33.5%にのぼり、夕食前後のかなりの時間をあてている。また前述したように、時間の長短はあれ、平日75.1%の者が「習い事」をしており、保護者のニーズは非常に高いといえる。

(3) 外で自由に遊ぶ(習い事を除く)

○表

	4h<	3<4h	2<3h	1<2h	30m<1h	<30m	0(なし)
①平日	5.7%	5.1%	8.2%	20.9%	21.4%	18.4%	20.2%
②土曜日	15.9%	9.4%	12.8%	13.2%	14.5%	13.9%	20.3%

○グラフ



○分析

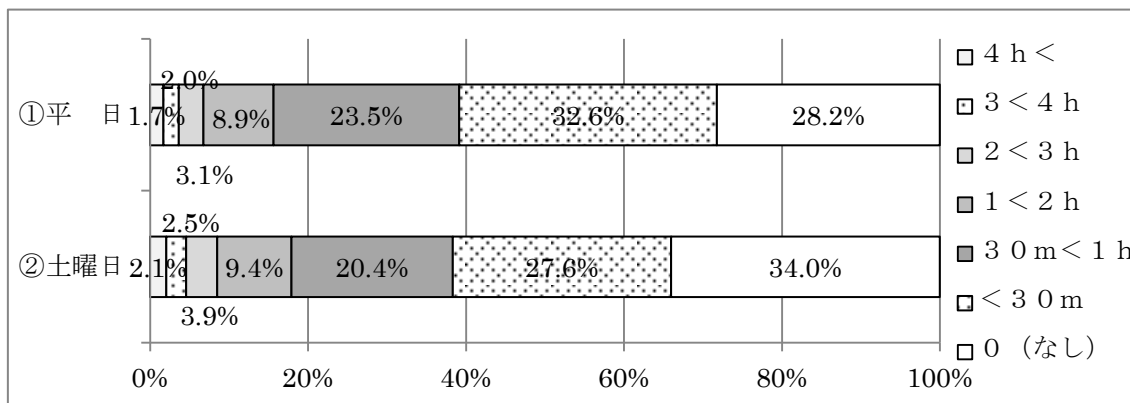
平日30分未満が38.6%、内なしが20.2%に達する。土曜日もなしが20.3%いる。子どもの発達段階に応じて、非常に重要な体験活動であり、遊び体験の場や指導者、プログラムの必要性が感じられる。

(4) 読書をする(コミック・漫画を除く)

○表

	4h<	3<4h	2<3h	1<2h	30m<1h	<30m	0(なし)
①平日	1.7%	2.0%	3.1%	8.9%	23.5%	32.6%	28.2%
②土曜日	2.1%	2.5%	3.9%	9.4%	20.4%	27.6%	34.0%

○グラフ



○分析

平日30分未満が60.8% (内なしが28.2%)、土曜日は61.6% (内なしが34.0%)、と読書にあてる時間は少ない。しかし、県内の小学校では、1年間に児童1人当たりの貸出冊数が平均100冊を超えているところも少なくない。市町村子どもの読書活動推進計画の策定がほぼ100%となっている中、読書活動の向上については、公立図書館と学校等との連携を深める必要がある。また、保護者による「読み聞かせ」が有効な年齢であり、併せて推奨していく必要がある。

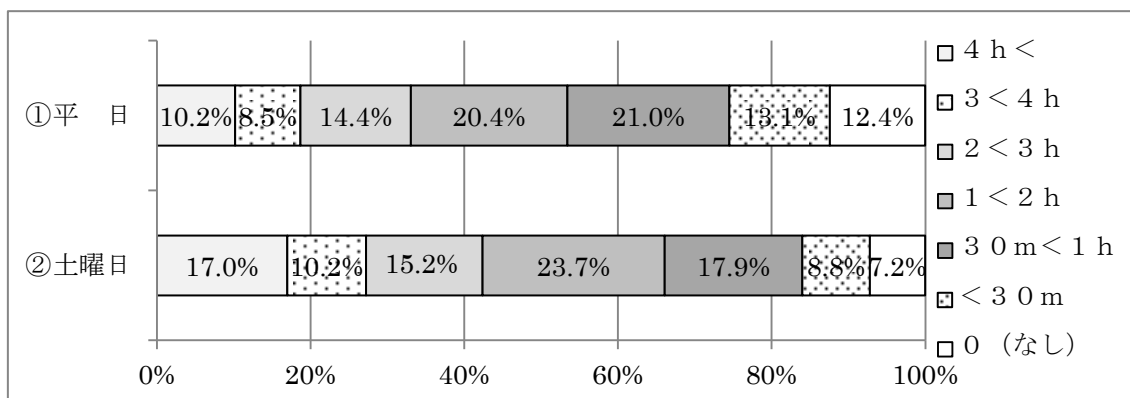
(5) テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりする

(テレビゲームをする時間を除く)

○表

	4h<	3<4h	2<3h	1<2h	30m<1h	<30m	0(なし)
①平日	10.2%	8.5%	14.4%	20.4%	21.0%	13.1%	12.4%
②土曜日	17.0%	10.2%	15.2%	23.7%	17.9%	8.8%	7.2%

○グラフ



○分析

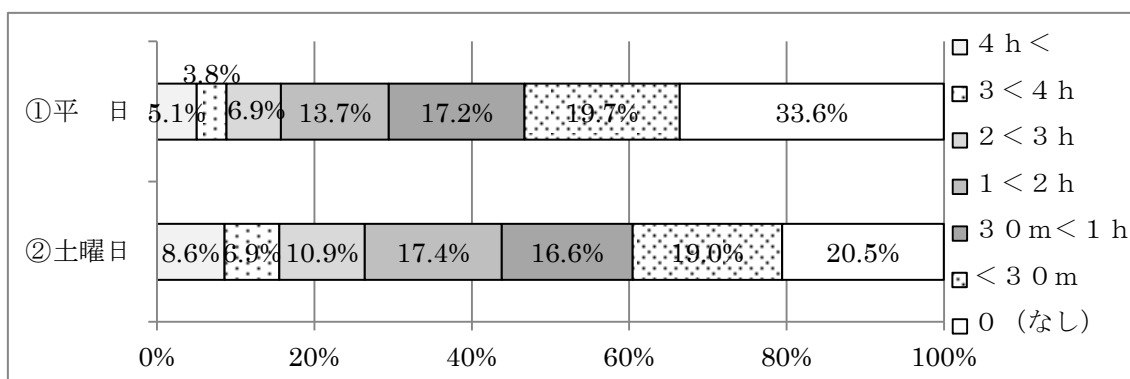
平日3時間以上の長時間視聴が18.7%（内4時間以上が10.2%）、土曜日は27.2%（同17.0%）と高率にのぼり、心身面や生活リズムに対する悪影響が懸念される。

（6）テレビゲームをする（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）

○表

	4h<	3<4h	2<3h	1<2h	30m<1h	<30m	0(なし)
①平日	5.1%	3.8%	6.9%	13.7%	17.2%	19.7%	33.6%
②土曜日	8.6%	6.9%	10.9%	17.4%	16.6%	19.0%	20.5%

○グラフ



○分析

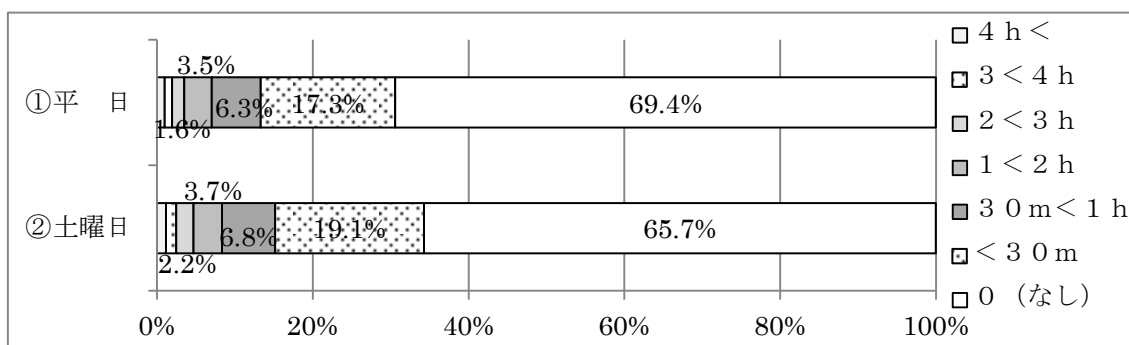
平日2時間以上の長時間使用が15.8%、土曜日は26.4%に達し、前述のテレビ視聴時間とあわせて、発達段階への悪影響が懸念され、子どもとメディアの関わり方が改めて問われる結果となった。

(7) 携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間を除く）

○表

	4h<	3<4h	2<3h	1<2h	30m<1h	<30m	0(なし)
①平日	1.0%	0.9%	1.6%	3.5%	6.3%	17.3%	69.4%
②土曜日	1.2%	1.3%	2.2%	3.7%	6.8%	19.1%	65.7%

○グラフ



○分析

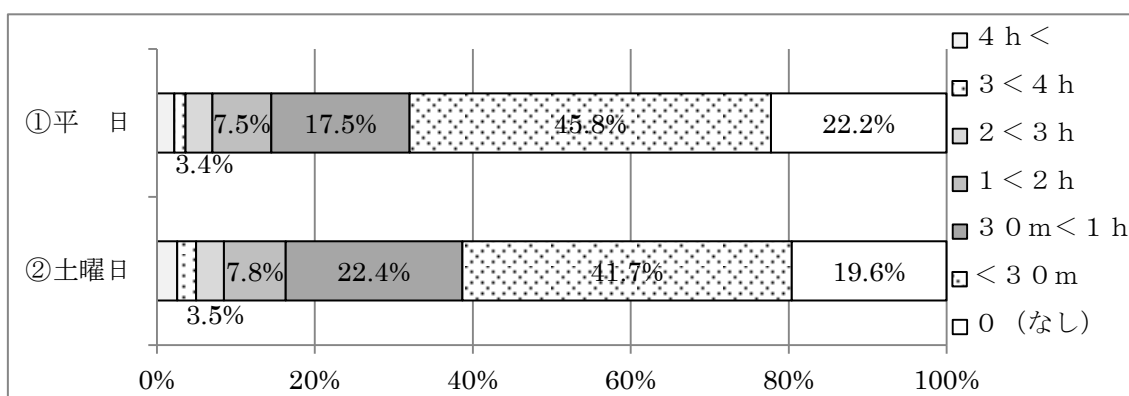
スマートフォン等を通信手段として使っている者が、時間の長短はあれ、平日で30.6%、土曜日には34.3%に達し、使用の低年齢化が読み取れる。早い段階でメディア・リテラシーを身につけさせる対策が必要である。

(8) 手伝いをする

○表

	4h<	3<4h	2<3h	1<2h	30m<1h	<30m	0(なし)
①平日	2.2%	1.4%	3.4%	7.5%	17.5%	45.8%	22.2%
②土曜日	2.6%	2.4%	3.5%	7.8%	22.4%	41.7%	19.6%

○グラフ



○分析

掃除や後片付けなどの作業完了の目安となる30分以上「手伝いをする」者は、平日32%、土曜日38.7%であるが、「全くしない」者もそれぞれ

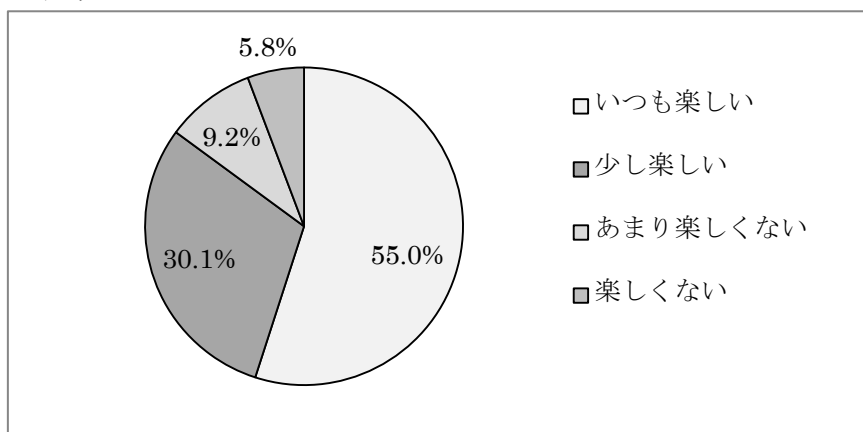
22.2%、19.6%存在する。早い時期から家庭内での役割分担など、躰の徹底が望まれる。

問3 放課後は楽しいですか

○表

いつも楽しい	少し楽しい	あまり楽しくない	楽しくない
55.0%	30.1%	9.2%	5.8%

○グラフ



○分析

「いつも楽しい」、「少し楽しい」を合わせて、85.1%である。

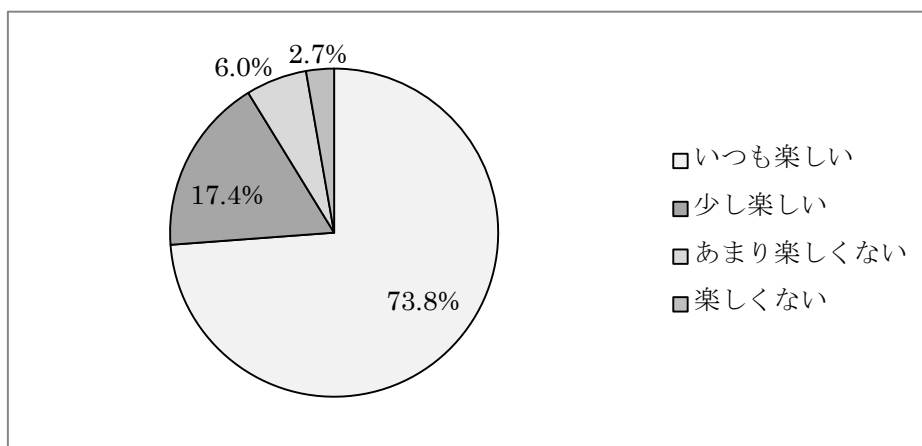
「いつも楽しい」子どもは、「友だち」と過ごす子どもが多く、「楽しくない」子どもは「一人」で過ごす子どもが多いという調査結果から、放課後は、友だちとの遊びなど交流の場が求められる。

問4 土曜日は楽しいですか

○表

いつも楽しい	少し楽しい	あまり楽しくない	楽しくない
73.8%	17.4%	6.0%	2.7%

○グラフ



○分析

「いつも楽しい」、「少し楽しい」を合わせて、91.2%である。

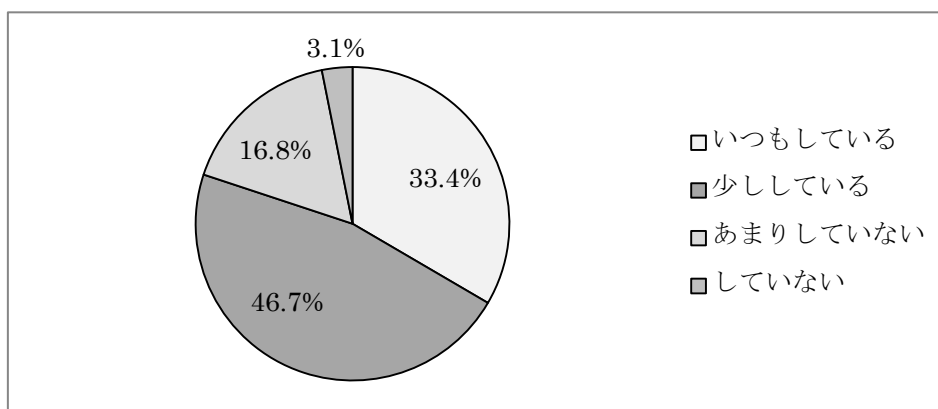
「いつも楽しい」子どもは、「友だち」と過ごす子どもが多く、土曜日も友だちとの遊びなど交流の場が求められる。

問5 規則正しい生活をしていますか

○表

いつもしている	少ししている	あまりしていない	していない
33.4%	46.7%	16.8%	3.1%

○グラフ



○結果

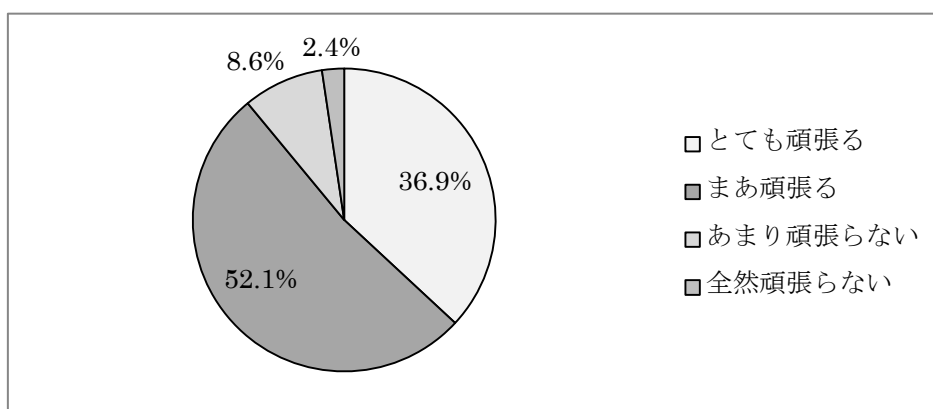
「いつも」、「少ししている」を合わせて、80.1%である。

問6 難しいことでも途中であきらめず頑張りますか

○表

とても頑張る	まあ頑張る	あまり頑張らない	全然頑張らない
36.9%	52.1%	8.6%	2.4%

○グラフ



○結果

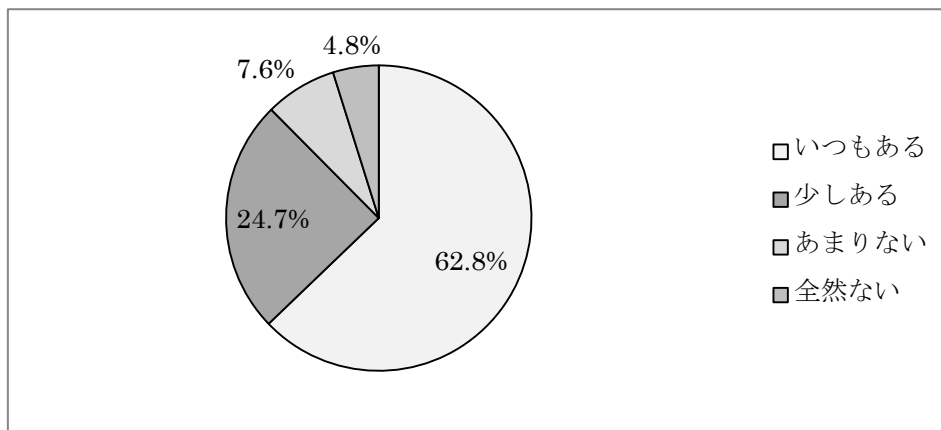
「とても頑張る」、「まあ頑張る」を合わせて、89.0%である。

問7 大きくなったらやってみたいと思う夢がありますか

○表

いつもある	少しある	あまりない	全然ない
62.8%	24.7%	7.6%	4.8%

○グラフ



○結果

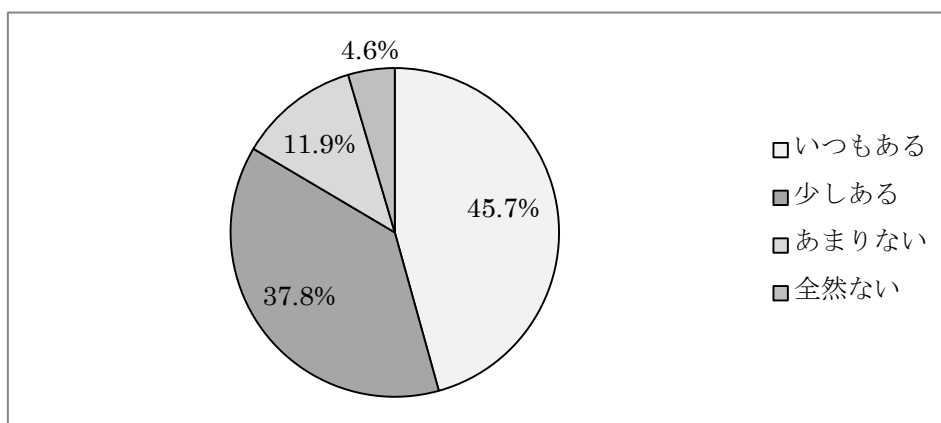
「いつもある」、「少しある」を合わせて、87.5%である。

問8 自分で目標を決めて、頑張っていることはありますか

○表

いつもある	少しある	あまりない	全然ない
45.7%	37.8%	11.9%	4.6%

○グラフ



○結果

「いつもある」、「少しある」を合わせて、83.5%である。